

No. 1 6

平成 2 7 年度 予算 主要 事業 一 覧 表

1	魅力ある郷土をほこれるまち	-----	1
2	市民と行政が協働するまち	-----	3
3	みんなで創る安全なまち	-----	4
4	だれもが安心して健康に暮らせるまち	-----	5
5	自然の豊かさがあふれるまち	-----	8
6	活力ある産業が育つまち	-----	9
7	便利で快適な人にやさしいまち	-----	10
8	地域に根ざした教育・文化のまち	-----	13
9	効率的でわかりやすい行財政	-----	15
10	リーディング・プロジェクト（人口増対策）	-----	16

* 事項欄中、()内はNo.2「平成27年度熊谷市一般会計予算に関する説明書」のページです。

主要事業一覧表

1 魅力ある郷土をほこれるまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
「熊谷市誕生10周年記念」記念式典事業 (P81)	平成17年10月1日に誕生した熊谷市が、本年、10周年を迎えることを記念し、新市のこれまでの歩みを振り返り、市政に協力いただいた方々に感謝の意を表する式典を開催する。	8,519	秘書課
「熊谷市誕生10周年記念」公開テレビ番組事業 (P82)	本市の知名度向上を目的に、NHK総合テレビ番組「ごきげん歌謡笑劇団」の公開放送を実施し、全国にPRする。	480	企画課
「熊谷市誕生10周年記念」階段アート事業 (P82)	文化芸術振興及び郷土意識の醸成を目的に、「かがやき」、「飛躍」、「みらい」を想起させる絵画、写真などのアート作品を募集し、10月から3月までの間、熊谷駅及び籠原駅の階段に展示する。	1,240	企画課
「熊谷市誕生10周年記念」金子兜太句牌設置事業 (P82)	名誉市民である俳人の金子兜太氏に、熊谷にちなんだ俳句を詠んでいただき、その句にふさわしい場所に句牌を設置し、今後の発展を見守るシンボルとする。	1,820	企画課
「熊谷市誕生10周年記念」親善大使シンポジウム事業 (P82)	10周年記念式典に合わせ、本市の親善大使であるブラザートムさん、相島一之さん、SHIORIさんを招き、熊谷の思い出や魅力をテーマにしたシンポジウムを開催する。	1,030	企画課
「熊谷市誕生10周年記念」秩父鉄道記念号運行事業 (P82)	秩父鉄道SLパレオエクスプレスに、「SL熊谷号」として、10周年記念ヘッドマークの掲出や記念乗車券を発行するとともに、熊谷の良さを再認識していただくため、車内に景観写真展の作品を展示する。	570	企画課
ラグビータウン熊谷推進事業 (P96)	「総務大臣・国民スポーツ杯」授与大会である“全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会”を核とし、ラグビータウン熊谷を全国に発信する。	6,494	スポーツ振興課
熊谷さくらマラソン大会事業 (P97)	市民及び全国各地からの市民ランナーが参加するマラソン大会を実施し、本市をPRするとともに、健康の増進、体力の向上を図る。	5,000	スポーツ振興課
高校女子サッカー大会(めめまカップ)事業 (P97)	全国から48チームを選考し、高校女子サッカー大会を開催する。集団ステイやホームステイにより選手と地域住民との交流を深めるなど、全国に本市をPRする。	4,000	スポーツ振興課
熊谷B級グルメ大会実施事業 (P203)	市内グルメの情報発信と商業振興を図るため、第5回熊谷B級グルメ大会を、熊谷スポーツ文化公園で開催する。	4,000	商業観光課
「熊谷市誕生10周年記念」熊谷染名刺台紙作成事業 (P204)	本市の伝統工芸である熊谷染についてPRするため、熊谷染型紙の図柄を透かし彫りでデザインした名刺台紙を作成し、販売する。	1,000	商業観光課
「熊谷市誕生10周年記念」スカイスポーツフェスタ事業 (P204)	スカイスポーツフェスタ実行委員会の主催により、グライダーをはじめ熱気球やハンググライダーなど数種類のスカイスポーツ団体が一同に会し、スカイスポーツの振興・競技人口の拡大を目的に、「埼玉スカイスポーツフェスタ」を開催する。	2,220	商業観光課

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
日本プロゴルフ選手権大会観光PR事業 (P204)	5月14日から4日間、市内のゴルフ場で開催される第83回日本プロゴルフ選手権大会を機に、本市の知名度向上を目的として、来場者に観光PRを行い、本市の魅力を発信する。	800	商業観光課
聖天山周辺地区景観形成事業 (P226)	歓喜院聖天堂の国宝指定を受けて、門前町にふさわしい景観を形成するため、地元住民の参加により「まちづくり協定」を策定するなど、街並みの形成を検討する。	3,318	都市計画課
森村誠一「写真俳句」チャレンジ事業 (P285)	本市出身の作家森村誠一氏が提唱する「写真俳句」の作品を広く全国から募集し、優秀作品や森村氏の作品を展示するなど、写真俳句を通じて本市の魅力を発信する。	1,170	図書館
「熊谷市誕生10周年記念」みんなでお祝い！プレミアム給食事業 (P306)	学校給食において、地元産野菜等の材料を使用した特別メニューを提供することにより、児童、生徒の郷土に対する一体感の醸成を図る。	7,358	教育総務課
「地方創生」あっぱれ・アピール・FM-NACK5番組放送事業 (26年度3月補正)	本市の知名度向上を目的に、うちわ祭期間中の1日、「熊谷 presents GOGOMONZスペシャル」(仮称)と題して、祭り会場からの中継も含め、熊谷市一色の10周年記念特番を地元FM局の人気番組を借り切って放送する。	H26繰越明許費 3,009	広報広聴課
「地方創生」熊谷の魅力発信！シティセールス推進事業 (26年度3月補正)	本市の知名度向上と観光客の獲得を目的に、シティセールスの観点を盛り込んだ観光情報誌や、全国書店で販売される「るるぶ情報版 埼玉」にブックインブック形式で綴じ込む「るるぶ熊谷」小冊子版を作成する。また、地元商品・物産の販売促進を目的に、雪くま等を紹介した「熊谷ご当地グルメ」チラシを作成し新聞折込を実施する。さらに、観光資源の発掘や地域ブランドの強化に向けたアイデア等の立案について、観光アドバイザー等の専門家に業務委託する。	H26繰越明許費 14,866	商業観光課
「地方創生」暑さ対策えんむすび日傘事業 (26年度3月補正)	妻沼聖天山周辺の商店街等に、誰でも自由に使える日傘(和傘)を置き、観光客のまちなかの移動を快適にするとともに、「おもてなしの熊谷」をPRする。	H26繰越明許費 1,800	商業観光課
「地方創生」熊谷の魅力発見観光・文化財ナビ導入事業 (26年度3月補正)	観光客の獲得を目的に、市内の観光名所や文化財等を紹介するアプリ「熊谷市観光・文化財ナビ」を導入する。	H26繰越明許費 5,457	社会教育課

2 市民と行政が協働するまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
くまがや市民まごころ運動推進事業 (P78)	校区連絡会の「くまがや市民まごころ運動」を支援し、自主的、主体的なまちづくりを推進する。特に地域住民が地域課題の解決、地域活動の活性化のため、地域計画を作成し、実施する場合には地域計画加算金を交付する。	6,196	市民活動推進課
市民活動推進事業 (P79)	市民と行政とが協働したまちづくりを推進するため、市民活動団体の活動を支援する。市マスコットキャラクター「ニャオざね」グッズの新規作製、販売、また着ぐるみ貸出を通じて「ニャオざね」を活用した元気の出る地域づくり・まちづくりを推進する。	6,197	市民活動推進課
共助の取組マッチング事業 (P81)	地域の課題解決を図ろうとする市民活動団体とスキルや人生経験を生かして社会貢献したい専門家をつなぎ、さらに助成金や寄附、融資など活動資金調達の情報を提供することで、市民活動を支援し、市民との協働を推進する。	2,355	市民活動推進課
人権問題啓発事業 (P86)	人権啓発を推進し、人権意識の高揚を図るため、人権問題に関する講演会の開催など、各種事業を行う。	2,293	人権政策課
男女共同参画推進事業 (P89)	男女共同参画社会の実現に向けて、市民と協働し、諸施策を推進する。また、DV相談等にも対応する。	6,242	男女共同参画室
国際理解促進事業 (P94)	熊谷市国際交流協会と連携し、多文化共生と国際交流を進めるための各種事業を行う。国際理解を深めるための中高生ホームステイツアー、語学講座、バスツアー等の交流事業などを実施する。	7,240	広報広聴課
市民協働「熊谷の力」介護支援ボランティア活動促進事業 (P128)	介護施設等でボランティアをしている元気な高齢者に対し、市内協力店で特典と交換できる地域通貨くまがやありがとう券を配布し、介護予防と利用者しやすい施設づくりを促進する事業を行う団体に補助金を交付する。	522	長寿いきがい課
市民協働「熊谷の力」想いが伝わる熊谷小麦の物語事業 (P204)	全国有数の収穫量を誇る熊谷産小麦を使用した製品の普及促進に寄与するため、農業改良に尽くした本市の偉人「麦王権田愛三」を描いた紙芝居を作製し、市内の小中学校等において地域食育の教材として活用する。	776	商業観光課
市民協働「熊谷の力」バリアフリーマップ作成事業 (P227)	立正大学ボランティア活動推進センターと協働し、バリアフリーに関するアンケートや現地調査を実施し、地域に密着したバリアフリーマップを作成する。	846	都市計画課
公園サポーター制度推進事業 (P233)	地元自治会等と協働し、地域に親しみのある公園づくりを図るため、公園や広場の緑化、清掃、管理を行う公園サポーター制度を推進する。平成27年度は公園の面積に応じた単価の引上げを行う。	9,350	公園緑地課
市民協働「熊谷の力」村岡地域文化遺産保存事業 (P277)	村岡地域の文化遺産の次世代への継承を目的に、環境整備や案内板、ウォーキングマップの作成、ボランティアガイドの育成に取り組む。	400	社会教育課
市民協働「熊谷の力」熊谷歌舞伎後継者育成事業 (P278)	地域の伝統芸能である熊谷歌舞伎の保存と後継者育成を目的に、小・中学生を対象に参加者を募集し、国重要文化財平山家住宅において、小・中学生による熊谷歌舞伎の公演を行う。	294	社会教育課

3 みんなで創る安全なまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
市民生活支援事業 (P67)	市民生活の安定と向上のため、市民相談室において、消費生活相談を実施するとともに、弁護士や税理士等による各種専門相談を実施する。また、消費生活講座等を行い、悪質商法、架空請求などの消費者被害の未然防止を図る。	12,601	市民活動推進課
くまがや交通安全フェア事業 (P85)	交通事故の防止や交通安全の啓発を図るため、交通安全に関する体験や展示、自転車点検等を行う「くまがや交通安全フェア」を産業祭に合わせて開催する。	2,298	安心安全課
安全なまち推進事業 (P134)	熊谷警察署と連携し、防犯意識の啓発を行うとともに、自治会等による自主防犯パトロールを支援する。また、防犯灯の設置や維持管理費の補助を行うとともに、LED防犯灯の促進のため、灯具交換を行う経費について無利子の融資制度を引き続き実施する。	126,311	安心安全課
通学路交通安全対策事業 (P215)	子どもたちが安全に通学できるよう、各小学校から、半径約500メートルの範囲で、通学路の交通安全対策整備を総合的に実施する。	60,000	維持課
ゾーン30整備事業 (P216)	生活道路において「最高速度30km/h規制」とするため、交通管理者である警察と連携し、住宅街を中心に、速度抑制の表示、外側線、路側帯の表示などの交通安全対策を行う。平成27年度は、伊勢町・宮本町地区で実施する。	7,000	維持課
新星川改修事業 (P222)	新星川流域において、浸水被害や道路冠水等の軽減を図るとともに、良好な生活環境を築いていく。未買収用地については、引き続き交渉を継続していく。	14,928	河川課
建築物耐震改修補助事業 (P225)	昭和56年5月31日までに着工した木造住宅の耐震診断及び耐震改修に対して補助を行う。また、耐震シェルター等の設置に対して補助を行う。	1,000	建築審査課
緊急輸送道路閉塞建築物耐震化支援事業 (P226)	東日本大震災の教訓を踏まえ、緊急支援物資の輸送及び復旧復興活動を阻害するおそれのある緊急輸送道路沿道の建築物の耐震診断及び耐震改修に対して補助を行う。	12,000	建築審査課
消防設備充実事業 (P243)	各消防署に配備されている老朽化した消防車両を計画的に更新整備し、消防力の強化・充実を図る。平成27年度は、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車2台を更新する。	135,275	消防総務課
消防団消防デジタル無線等整備事業 (P245)	消防救急無線のデジタル化に対応するため、消防団の受令機を更新する。また、災害時における消防団活動の充実強化を図るため、双方向の情報伝達を可能とするデジタル式トランシーバーを整備する。	29,038	消防総務課
防災業務経費 (P245)	地震・水害等の災害に備えるため防災体制の整備を図る。平成27年度は、地震や洪水等が発生した場合の危険箇所や、避難方法及び避難所等を網羅したハザードマップを作成する。	18,257	危機管理室
防災行政無線(固定系)デジタル化事業 (P249)	現在使用している防災行政無線(固定系)のデジタル化に合わせ、無線周波数の統合など防災情報伝達の安定化を図るための改修工事を実施する。	184,971	危機管理室

4 だれもが安心して健康に暮らせるまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
「暑さ対策」熱中症予防グッズ配布事業 (P80)	熱中症にかかりやすい小学生(平成27年度入学者)や高齢者(単身高齢者、75歳の高齢者)に対し、クールスカーフを配布する。また、熊谷市オリジナルグッズとして一部販売する。	3,560	企画課
口腔外傷防止用具(マウスガード)補助事業 (P98)	スポーツによる健康づくりの支援と口腔外傷の防止を図るため、マウスガードの作製費用の一部を補助する。	1,500	スポーツ振興課
自立支援医療費給付事業 (P121)	障害の程度を軽くし、または取り除くための自立支援医療費(更生医療、育成医療)を給付する。	220,000	障害福祉課
重度心身障害者医療費給付事業 (P123)	重度心身障害者の健康増進、福祉の向上及び経済的負担の軽減を図るため、医療費を給付する。市内の医療機関については、一部窓口無料を実施している。	525,230	障害福祉課
障害者自立支援給付事業 (P125)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、障害福祉サービス利用に係る費用の一部を給付する。	2,300,900	障害福祉課
障害児給付事業 (P126)	障害児の日常生活能力の向上を図るため、障害児通所支援(児童発達支援、放課後等デイサービス等)に係る費用の一部を給付する。	150,000	障害福祉課
臨時福祉給付金給付事業 (P126)	消費税率の引き上げによる所得の低い方への負担の影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を給付する。	295,233	臨時福祉給付金室
埼玉県後期高齢者医療広域連合負担事業 (P128)	県内全市町村が加入する埼玉県後期高齢者医療広域連合に対し、後期高齢者の医療給付費の一部を負担する。	1,505,311	保険年金課
大里広域市町村圏組合負担事業 (P133)	大里広域市町村圏組合(2市1町で構成)における介護保険事業に対する経費を負担する。	1,915,310	長寿いきがい課
後期高齢者健康増進事業 (P133)	高齢者の健康の保持・増進のため、後期高齢者に対する健診を実施するとともに、人間ドック・脳ドックの検査料及び保養施設宿泊費の一部を助成する。	89,885	保険年金課
児童扶養手当等支給事業 (P136)	ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童が18歳に達する年度末まで手当を支給する。	720,546	こども課
特別保育事業 (P137)	女性の就労増加や家族形態の変化に伴い、一時預り、延長保育、送迎保育などの保育ニーズの多様化に対応するため、民間保育所の特別保育等への補助を行う。	484,500	保育課
地域子育て支援拠点事業 (P138)	子育て家庭の親と子供に親子が交流できる場を提供し、悩み相談や情報提供等を行うことで子育ての不安感を緩和し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	110,980	こども課

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
こども医療費助成事業 (P139)	子育てをする保護者の経済的負担の軽減を図るため、中学校卒業までのすべての子供の入院、通院にかかる医療費を給付する。市内、深谷市、行田市及び寄居町の医療機関については、窓口無料化を実施している。	658,125	こども課
ひとり親家庭等医療費支給事業 (P139)	ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援するため、医療費の助成を行う。市内の医療機関については、窓口無料化を実施している。	70,639	こども課
民間保育所等施設整備事業 (P140)	家庭保育室又は幼稚園が、子ども・子育て支援新制度における認可保育所又は幼保連携型認定こども園に移行するための施設整備費の一部を補助する。	214,789	保育課
子育て世帯臨時特例給付金給付事業 (P140)	消費税率の引上げによる子育て世帯への影響を緩和し、消費の下支えを図るため、子育て世帯臨時特例給付金を給付する。	88,233	臨時福祉給付金室
特定教育・保育施設等給付事業 (P140)	子ども・子育て支援新制度に移行する幼保連携型認定こども園又は幼稚園に対し、運営費の一部を給付する。	225,031	保育課
児童手当等支給事業 (P140)	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校修了前の児童を養育している方を対象に、手当を支給する。	3,040,478	こども課
保育所管理運営経費 (P142)	児童福祉法等に基づき、公私立36箇所の保育所で、保育を必要とする乳幼児を保護者に代わって保育し、心身ともに健やかな育成を図る。	2,502,738	保育課
放課後児童対策事業 (P145)	昼間、保護者が就労等で家庭にいない児童の保育を行い健全育成を図る。また、民間学童クラブに対し、事業の委託をするとともに運営費を助成する。	350,870	保育課
放課後児童保育室整備事業 (P146)	昼間、保護者が就労等で家庭にいない児童の健全育成を図るため、待機児童が多い小学校3校について、余裕教室を活用し児童クラブを整備する。平成27年度は熊谷東小学校、石原小学校及び別府小学校内に児童クラブを増設する。	40,918	保育課
生活保護事業 (P152)	生活に困窮する市民に対して、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活の保障と自立の支援を図る。	4,298,300	福祉課
自動体外式除細動器設置事業 (P155)	心停止傷病者の救命率向上を目的に、自動体外式除細動器を設置する。平成27年度は市内のコンビニエンスストアに新たに76台を設置する。	14,200	健康づくり課
予防接種事業 (P155)	予防接種法に定められた対象疾病の発生やまん延を予防するために、対象者に対して予防接種を行う。	470,052	健康づくり課
小児用肺炎球菌補助的追加接種支援事業 (P156)	小児用肺炎球菌ワクチンが7価から13価に変更となったことに伴い、すでに7価で接種を完了した子供に13価の補助的追加接種を行う費用の一部を公費負担する。	6,196	健康づくり課

(単位:千円)

事 項	概要	金 額	備 考
母子保健事業 (P165)	妊産婦及び乳幼児の健康保持・増進を図るため、乳幼児健康診査、訪問指導、各種教室等を実施するとともに、発達障害の疑いのある児童及びその養育者への支援を行う。また、妊婦健康診査について14回まで公費負担する。	171,187	健康づくり課
健康増進事業 (P167)	市民の健康増進を図るため、各種検(健)診の実施及び生活習慣改善に関する健康教育、健康相談等を行う。また、知識の普及・啓発及び食生活などの実践的な講習会、教室等を開催する。	335,038	健康づくり課
歯科保健事業 (P169)	歯科疾病の予防として、特定の年齢の市民の方を対象に、医療機関に委託し、歯と口の健康保持のための個別検診を無料で受けることができるようにする。	5,370	健康づくり課
「暑さ対策」まちかどステッカー事業 (P169)	熱中症予防を呼びかけるステッカーを作製し、市内の飲料水の自動販売機に貼付することで、広く市民に熱中症予防を呼びかける。	460	健康づくり課
生命(いのち)の授業推進事業 (P169)	中学生や保護者等を対象に、正しいがん知識を身につけること及びがん検診の受診率の向上を目的に、「生命(いのち)の授業」をくまがやピンクリボンの会に委託し実施する。	1,128	健康づくり課
「暑さ対策」暑さにまけるな中学生事業 (P301)	熱中症についての正しい知識と応急処置の意義・実習(心肺蘇生法とAEDの使用法)を学校の授業の一環として、市内全中学2年生を対象として実施する。	430	学校教育課
小児う蝕予防対策事業 (P302)	う蝕予防を図ることを目的に、市立幼稚園及び小学校の幼児・児童を対象にフッ化物洗口を実施する。	1,500	教育総務課
「地方創生」暑さ対策ちびっこ元気事業 (26年度3月補正)	熱中症予防のため、3歳児を対象に、熊谷市オリジナルの冷却機能を備えた垂れ付き帽子を配布する。	H26繰越明許費 3,500	こども課
国民健康保険事業 (特別会計)	国民健康保険事業の円滑な運営を図る。	25,125,647	保険年金課
後期高齢者医療事業 (特別会計)	高齢者の医療の確保に関する法律に基づいて、後期高齢者医療制度に係る業務を行う。	2,023,899	保険年金課

5 自然の豊かさがあふれるまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
クールシェア推進事業 (P80)	夏場、涼しい場所に集まることで、消費電力の減少とともに、節電と人とのつながり、コミュニティやまちの活性化を図ることを目的に、クールシェアくまがや実行委員会に対し、クールシェアスポットを紹介するマップ等の作成経費を負担する。また、クールシェアを啓発するための懸垂幕を市庁舎に掲揚する。	800	企画課
あっぱれ・冷ませ・壁面緑化推進事業 (P158)	壁面緑化に取り組む市民や事業者を対象に、費用の一部を助成するとともに、「みどりのカーテン・コンテスト」を実施する。また、市庁舎や公民館などにも壁面緑化を実施し、普及拡大を図る。	1,345	環境政策課
あっぱれ・冷ませ・低公害軽自動車導入奨励事業 (P159)	地球温暖化対策の一環として、平成26年4月2日から27年4月1日までに、低公害軽自動車を購入し、軽自動車税を納めた方に、軽自動車税相当額を奨励金として交付する。	3,609	環境政策課
あっぱれ・天晴・太陽光発電等普及推進事業 (P159)	地球温暖化対策及びヒートアイランド対策の一環として、市内において住宅に太陽光発電システム、燃料電池システム及び太陽熱利用システムを設置する個人等に対し、設置にかかる費用の一部を補助する。	45,410	環境政策課
大里広域市町村圏組合負担事業 (P172)	大里広域市町村圏組合(2市1町で構成)における清掃事業(可燃物・不燃物処理・長寿命化施設整備)に対する経費を負担する。	1,938,183	廃棄物対策課
ムサシミヨ生息区域保全集中転換促進事業 (P172)	水辺の再生を推進するため、特定地域(ムサシミヨ生息区域周辺)で、合併処理浄化槽へ転換をするための費用の一部を、他の地域より高い割合で補助する。	101,136	環境衛生課
合併処理浄化槽維持管理費補助事業 (P172)	合併処理浄化槽の適正な管理の促進を図るため、合併処理浄化槽の維持管理経費の一部を補助する。	60,000	環境衛生課
リサイクル活動推進事業 (P176)	リサイクル(再資源化)活動を推進し、ごみの減量及び資源の有効活用を図る。	16,772	廃棄物対策課
妻沼南河原環境施設組合負担事業 (P177)	妻沼南河原環境施設組合(2市で構成)における、し尿処理施設の事業費を負担する。	117,133	環境衛生課
「地方創生」あっぱれ・天晴・スマートハウス補助事業 (26年度3月補正)	「創エネ」「省エネ」「蓄エネ」「エネルギーの見える化」設備を導入した住宅を市内に新築又は購入した者に対し費用の一部を補助する。	H26繰越明許費 30,000	環境政策課
農業集落排水事業 (特別会計)	農村集落環境の向上に資するよう、農業集落排水施設の維持管理を行う。	393,878	農地整備課

6 活力ある産業が育つまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
産地づくり対策事業 (P187)	米のブランド化を図るため、水稻種子の購入費を助成し、米のブランド化の確立と、売れる米作りの推進により農業所得の向上を図る。また、高品質な果樹の生産・供給に取り組む産地を育成する。	12,887	農業振興課
耕作放棄地解消対策事業 (P188)	土壌改良等を行い、耕作放棄地を再生し、耕作する経営体に対し、10アール当たり3万円の助成を市単独で行う。	1,500	農業振興課
経営体育成支援事業 (P188)	人・農地プランに位置づけられた地域農業の中心となる経営体が、規模拡大等を図るために、必要な農業機械、施設を導入する際に事業費の一部を補助する。	30,000	農業振興課
農地中間管理事業 (P189)	農地中間管理機構が実施する農地の集積・集約化事業に基づき、経営転換等により農地中間管理機構に農地を貸し付けた所有者に対し協力金を交付する。	15,647	農業振興課
多面的機能支援事業 (P190)	水路、農道等の地域資源の保全と質的向上を図るため、適切な保管理や補修等に取り組む地域の活動組織に対し、補助金を交付する。	155,268	農地整備課
企業誘致推進事業 (P198)	産業の振興及び就労機会の拡大並びに自主財源の確保を図るため、市外企業の誘致や既存企業の事業拡大の支援として奨励金の交付等を行う。	102,413 H26繰越明許費 39,096	企業活動支援課
中小企業融資あっせん事業 (P199)	中小企業の振興と経営の安定を図るため、市内金融機関による市制度融資のあっせんを行う。また、その融資のあっせんを受けた者のうち、約定どおり返済した者に対し、信用保証料又は利子の補助を行う。	784,317	企業活動支援課
産学連携推進事業 (P200)	新たな産業を創出するため、大学や企業等が連携した研究会を開催する。平成27年度は、商工会議所等が主催する産学連携による「熊谷発 ビジネスプランコンテスト」の経費の一部を補助する。	364 H26繰越明許費 1,087	企業活動支援課
「地方創生」女性の起業は熊谷de事業 (26年度3月補正)	市内で起業を目指す女性を対象に、セミナー、相談会の開催、空き店舗活用による事業支援を実施する。	H26繰越明許費 1,941	企業活動支援課
「地方創生」熊谷市誕生10周年記念プレミアム付商品券発行事業 (26年度3月補正)	市内における消費喚起と地域経済の活性化を目的に、総額24億円のプレミアム付商品券を発行する実行委員会に対し、プレミアム分(20%)及び事務経費を補助する。	H26繰越明許費 448,000	商業観光課
「地方創生」まち元気・熊谷市商品券発行事業 (26年度3月補正)	市内における消費喚起と地域経済の活性化を目的に、市の補助制度等の一部について、現金支給から、市内の登録店のみで利用できる熊谷市商品券に替えて交付する。また、商品券の利用を希望する方に対し窓口販売を併せて実施する。	H26繰越明許費 89,800	商業観光課

7 便利で快適な人にやさしいまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
道路維持経費 (P212)	道路パトロールや陳情、要望等に基づき、道路施設の維持管理を実施する。また、生活環境の改善を図るため、計画的に舗装打替工事を行う。	336,968	維持課
排水路等維持管理経費 (P215)	排水路の流れが悪く、道路冠水や、生活雑排水により悪臭等が発生する生活排水路について、水路環境を改善するため整備(農業用排水路等の土地改良施設は除く)を行うとともに、良好な水路環境を保つよう維持管理を行う。	81,173	河川課
北大通線自転車通行環境整備事業 (P216)	県道熊谷館林線から県道太田熊谷線までの約900メートルの区間について、自転車通行帯を整備する。平成27年度は、県道熊谷館林線から市役所通線までの整備を行う。	14,000	維持課
道路整備事業 (P216)	狭あいな生活道路について拡幅・改良等の整備を行う。また、道路冠水の防止、交通安全の確保及び生活排水の処理先確保による良好な生活環境の整備のため、側溝整備や舗装新設等を行う。	275,764	道路課
幹線第3号線道路改良事業 (P217)	中心市街地と籠原地区との交通アクセスを大幅に向上させ、良好な都市環境を形成するため、熊谷さくら運動公園北側から籠原地区までの区間について道路改良工事を実施する。平成27年度をもって全区間が完成する。	127,522	道路課
市道90096号線道路改良事業 (P218)	吉岡地区工業団地への交通アクセスの向上を図るため、国道407号から西側約320メートルの区間について、道路改良工事を実施する。	58,800	道路課
市道136号線道路改良事業 (P218)	国道17号から国道407号を結ぶ熊谷西環状線の環状機能をより効果的に発揮させるため、玉井地区の県営土地改良事業との一体整備を図り、熊谷西環状線と国道17号熊谷バイパスを結ぶ都市計画道路を整備する。	93,124	道路課
佐谷田地区新駅周辺道路整備事業 (P218)	佐谷田地区新駅設置に伴い、利便性の向上を図るため、市道の拡幅及び駅前広場等の整備を行う。平成27年度は、用地買収及び物件補償等を行う。	75,567	道路課
「熊谷市誕生10周年記念」道路愛称募集事業 (P219)	市民に親しまれた道路をPRするため、市民から道路の名称を募集する。最優秀賞・優秀賞受賞者に対し、表彰を行うとともに、採用の名称標識を設置する。	5,500	道路課
市道137号線道路改良事業 (P219)	第2北大通線の上之土地区画整理事業区域の東側境からミニ工業団地までの約610メートルの区間を整備する。平成27年度は、調査測量設計及び用地買収等を行う。	44,538	道路課
橋りょう整備事業 (P219)	橋りょうの経年劣化等に対応して、補修を行い、橋りょう機能の安全を確保する。橋長が15メートル以上のものは長寿命化計画をもとに計画的に修繕を行う。平成27年度は玉井跨線橋修繕工事を実施する。	226,623	維持課
佐谷田地区新駅周辺整備事業 (P227)	新駅周辺の計画的な整備のため、流通センター周辺エリアの基本的な整備に向けて調査を進める。	9,070	都市計画課

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
熊谷駅正面口周辺交通動線改善事業 (P227)	熊谷駅正面口の交通渋滞の解消を目的に、周辺道路の交通動線の見直しに必要な交通実態調査を実施し、交通動線改善方針を策定する。	16,000	都市計画課
「熊谷市誕生10周年記念」心のバリアフリーシンポジウム事業 (P227)	心のバリアフリーやユニバーサルデザインに関するシンポジウムを開催するとともに、本市バリアフリー基本構想に掲げるまちづくりの考え方を啓発するためのパネル展示を行う。	930	都市計画課
熊谷駅正面口エスカレーター改修事業 (P228)	市が所有するJR熊谷駅正面口のエスカレーターの老朽化に伴い、安全で快適な利用を提供するため改修工事を実施する。	34,558	企画課
第2北大通線道路改良事業 (P229)	東武熊谷線跡地から国道407号までの区間約500メートルを第2期整備区間とし道路整備を行う。平成27年度は、その区間の用地買収を引き続き進める。	157,193	道路課
年代八ツ口線道路改良事業 (P230)	妻沼地域の県道太田熊谷線から東武熊谷線跡地までの間について、買収済み部分の道路拡幅工事を行う。	32,000	道路課
北大通線道路環境整備事業 (P230)	保健センターから県道太田熊谷線までの約190メートルの区間について、中央部分の水路を暗渠化し、歩道と右折帯を整備する。平成27年度は、路線測量及び詳細設計を行う。	13,500	道路課
市道80034号線道路環境整備事業 (P230)	市役所通線から鎌倉町通りまでの約450メートルの区間について、歩道整備や自転車通行帯の設置等を実施する。平成27年度は、路線測量及び予備設計を行う。	5,800	道路課
籠原駅南口線道路改良事業 (P230)	籠原南2丁目との境から県道深谷東松山線までの約930メートルの区間について道路改良工事を実施する。平成27年度は、一部区間について道路改良工事を、また約830メートルの区間について現況測量を実施する。	30,000	道路課
都市公園安全・安心対策事業 (P233)	安心して利用できる安全な都市公園の整備を図るため、老朽化した遊具の改築更新及び多目的トイレの整備を行う。	60,600	公園緑地課
地域住宅推進事業 (P238)	市営住宅を計画的に改修し、安心して暮らせる住環境を整備する。平成27年度は、外壁改修工事のほか、ガス管改修工事、排水管改修工事などを実施する。	60,000	営繕課

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
土地区画整理事業 (特別会計)	健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図るため、土地区画整理事業を次のとおり実施する。	1,275,004	
籠原中央第一土地 区画整理事業	○街路築造、污水管埋設工事 ○家屋等移転補償 等	(470,827)	土地区画整理 西部事務所
上石第一土地区画 整理事業	○街路築造、污水管埋設工事 ○家屋等移転補償 等	(229,188)	土地区画整理 中央事務所
上之土地区画整理 事業	○街路築造、污水管埋設工事 ○家屋等移転補償 等	(574,989)	土地区画整理 中央事務所
下水道事業 (特別会計)	公共下水道の普及を促進し、生活環境の整備を図るため、事業を実施する。 平成27年度の主な事業 ○公営企業法の適用に向けた取組 ○事業認可区域内の汚水・雨水管渠の整備及び既設老朽管の改修工事等	3,671,871	下水道課
水道事業	安全で安心なおいしい水の安定供給と市民サービスの充実等 を図るため、事業を実施する。 平成27年度の主な事業 ○東部浄水場配水ポンプ等更新工事 ○江南浄水場配水池建設工事 ○老朽管更新工事 等	6,820,000	水道部

8 地域に根ざした教育・文化のまち

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
就園奨励事業 (P252)	幼稚園教育の普及・充実を図るため、私立幼稚園が保護者の所得に応じて保育料を減免した場合に補助を行う。	223,012	教育総務課
情報教育推進事業 (P254)	小中学校のパソコン整備及び情報通信ネットワークを充実することにより、児童生徒の情報機器操作に必要な知識や情報活用能力の向上を図る。	186,725	教育総務課
英語教育推進事業 (P255)	小中学校における英語教育の充実と国際感覚を培うため、英語指導助手を全小中学校に配置し、英語教師等と外国人英語指導助手による共同授業の充実を図る。	71,686	学校教育課
学力向上対策推進事業 (P255)	基礎学力の定着及び学力の向上を図るため、学級内での授業をサポートする学力向上補助員を増員し、全小中学校に配置する。	58,090	学校教育課
特別支援教育支援員派遣事業 (P256)	特別支援学級に在籍する障害のある児童生徒の学校生活における指導の充実を図るため、特別支援教育支援員を配置する。	42,000	学校教育課
観察実験アシスタント配置事業 (P257)	観察実験アシスタントを小中学校に配置することで、実験の準備、調整等の業務を充実させて、教員が観察・実験の指導に注力できる環境を整える。	3,000	学校教育課
「熊谷市誕生10周年記念」でんじろうの理科教室事業 (P257)	平成17年度に生まれた小学4年生を対象に、科学の魅力を伝えるため、米村でんじろう先生によるサイエンスショーを開催し、科学のもつ不思議さを体験させ、児童の想像力を育む。	5,473	学校教育課
「熊谷市誕生10周年記念」拝啓2015ハーフ成人式事業 (P257)	平成17年度に生まれた小学4年生を対象に、目標や夢に向かって新たな一歩を踏み出す力とするため、将来の目標や希望など、20歳の自分に向けて手紙を書き、成人式を迎える10年後に本人へ手渡す。	560	学校教育課
登校支援推進事業 (P259)	不登校児童生徒に対して、教育相談指導員の指導のもと、教育相談・生活指導及び学習指導を行い、児童生徒の自立と学校生活への適応を図り、学校復帰を目指す。	10,395	教育研究所
小学校教師用教科書等購入事業 (P262)	現行教科書が全面改訂されることに伴い、必要な指導用書籍及び準拠教材を購入する。また、準拠教材の一部について、児童の学力向上を図るため、デジタル教科書を導入する。	124,000	教育総務課
要保護及び準要保護児童就学援助事業 (小学校) (P262)	経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して、援助を行うことにより義務教育の円滑な実施を図る。	76,000	教育総務課
要保護及び準要保護生徒就学援助事業 (中学校) (P267)		77,000	
小学校校庭芝生化整備事業 (P263)	子供たちのスポーツに親しむ機会を増やすとともに、地球温暖化防止や砂ほこり対策のため、大麻生小学校の校庭を一部芝生化し、学校と地域が連携して管理を行う。	3,200	教育総務課

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
吉岡小学校屋内運動場建築事業 (P263)	吉岡小学校、妻沼小学校及び大里中学校の屋内運動場を改築し、学校施設の安全性、利便性を高め、教育環境の充実を図る。屋内運動場改築に併せて、太陽光発電設備、防災用井戸、マンホールトイレ等を設置する。	565,041	教育総務課
妻沼小学校屋内運動場建築事業 (P263)		579,098	
大里中学校屋内運動場建築事業 (P268)		753,000	
玉井小学校屋内運動場建築事業 (P263)	玉井小学校、秦小学校及び男沼小学校の屋内運動場の耐震化を推進するため、改築に向け、地質調査及び設計等を行う。	17,458	教育総務課
秦小学校屋内運動場建築事業 (P263)		16,395	
男沼小学校屋内運動場建築事業 (P263)		16,295	
「熊谷市誕生10周年記念」森村誠一熊谷への思いを語る事業 (P286)	新市誕生10周年に合わせ、本市出身の作家・森村誠一氏の作家活動50周年及び熊谷空襲から70年となることに関して、森村氏に郷土熊谷に関する思いや、作家活動50年の中での思い出、さらには熊谷空襲体験者としての思いを語っていただく。	422	図書館
スポーツ・文化村整備事業 (P295)	平成25年度にオープンしたスポーツ・文化村「くまびあ」を引き続き段階的に整備する。平成27年度は、第3期工事の実施設計等を行う。	30,373	社会教育課
スポーツ・文化村維持管理経費 (P295)	スポーツ・文化村の総合管理棟、練習棟、体育館、宿泊棟、創作展示棟、人工芝グラウンド等の維持管理を行う。	90,729	社会教育課
市史編さん事業 (P298)	熊谷市の歴史的・文化的発展の過程を調査し、先人の営みや歴史をまとめた「熊谷市史」を順次、発行していく。平成27年度は、10周年記念事業として「別編2 妻沼聖天山の建築編」を刊行する。	34,860	社会教育課
学校保健推進事業 (P300)	児童、生徒、教職員の健康の保持・増進を図るため、定期健康診断、小児生活習慣病予防健診、受動喫煙検診などを実施する。	101,380	教育総務課
「地方創生」学習支援充実くまびスクール事業 (26年度3月補正)	学力日本一を目指し、中学生を対象に、教員OBや大学生等を指導者に、各学校において補充学習を実施する。	H26繰越明許費 8,790	学校教育課

9 効率的でわかりやすい行財政

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
広報発行事業 (P69)	「市報くまがや」、「熊谷市くらしのカレンダー」等、定期刊行物の発行やホームページにより、市政の広報活動の充実を図る。また、最新の市政情報などを電子メールやツイッター等により配信する。	89,964	広報広聴課
「熊谷市誕生10周年記念」市勢要覧発行事業 (P71)	10周年を記念した市勢要覧を作成し全戸配布する。また、来街者や転入者に随時配布する。	11,000	広報広聴課
本庁舎耐震化事業 (P76)	来庁する市民の安全を確保し、災害時には対策本部としての機能を果たすべく、市役所本庁舎の耐震改修工事を実施する。	2,088,231	庶務課
アセットマネジメント計画策定事業 (P80)	道路、上下水道などの都市インフラを含む公共施設の現状把握をもとに、更新、統廃合、大規模修繕等施設管理が計画的に実施できるようにするため、アセットマネジメント基本方針に続き、基本計画の策定に着手する。	954	企画課
ワンストップ総合窓口事業 (P83)	市民サービスの向上を図るため、複数の手続をワンストップで処理する総合窓口の開設に向け、窓口及び執務スペースの全面改良と、民間委託によるフロアマネージャーを配置する。	74,330	行政改革推進室
情報管理業務経費 (P88)	住民サービス向上のための住民情報系システムや内部事務効率化のための内部情報系システムなどの維持管理を行う。平成27年度は、内部情報系システムの入替えを行う。	390,002	情報政策課
マイナンバー制度システム整備事業 (P88)	国の社会保障・税番号制度の開始に先立ち、住民基本台帳や税務などの情報処理システムが制度に対応するための改修を行う。	113,596	情報政策課
家屋現況図作成事業 (GIS対応) (P103)	航空写真から作成する家屋図と課税データを突合し、家屋現況図を作成する。	42,992	資産税課
都市計画基本図整備事業(GIS対応) (P227)	航空写真撮影データと国土地理院の基盤地図情報を使い、熊谷市全域の都市計画基本図をデジタル化し、業務の効率化と行政サービスの向上を図る。	42,394	都市計画課
都市計画支援システム整備事業(GIS対応) (P227)	紙ベースで管理されていた都市計画に関する各種情報をデータで一括管理し、業務の効率化と市民サービスの向上を図る。	6,000	都市計画課
健全な財政運営の推進	○人件費の削減 定員管理の適正化及び昇給抑制により総人件費の削減を図る。	(一般会計) 11,881,232 (特別会計) 648,128	職員課 消防総務課 教育総務課
	○市債償還経費の減 適債事業の選定等により、借入額の縮減に努め、市債償還経費の削減を図る。	4,470,849	財政課

10 リーディング・プロジェクト(人口増対策)

(単位:千円)

事 項	概 要	金 額	備 考
三世代ふれあい家族住宅取得等応援事業 (26年度3月補正)	親世帯と子世帯がお互いに支援し合い、高齢者の孤立防止や子育て応援等を図ることを目的に、市内で親世帯と子世帯が同居又は近居し、住宅を新築、購入又は増改築した場合、費用の一部を補助する。	H26繰越明許費 50,220	長寿いきがい課
定住人口増加のための固定資産税等の課税免除	定住人口の増加を図るため、新たに本市に居住する若年者(40歳未満)が新築又は購入する住宅の固定資産税及び都市計画税を一定期間全額免除する。	—	資産税課